

(1)第1号技能実習実施計画(モデル例)

技能実習を行わせる事業所

①事業所名 染色工業株式会社 新宿工場

②事業所名

③事業所名

実習期間

20XX年 XX 月 XX 日 ~ 20YY年 YY 月 YY日

所在地 東京都新宿区西新宿〇-〇〇-〇〇

所在地

所在地

技能実習の内容 必須業務、関連業務及び周辺業務の例 指導員の役職・氏名(経験年数)	事業所	合計時間	月・時間数											
			1月目	2月目	3月目	4月目	5月目	6月目	7月目	8月目	9月目	10月目	11月目	12月目
1 必須業務 (1)糸浸染作業 ①色合わせ作業 1.染料及び染色助剤の秤量及び測定作業 ②糸浸染作業 ③糸浸染用機械及び器工具の操作作業 工場長:国際太郎(25年)	染色工業株式会社 新宿工場	〇h			△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
2 必須業務 (2)安全衛生業務 ①雇入れ時等の安全衛生教育 ②作業開始前の安全装置等の点検作業 ③糸浸染工場における整理・整頓・清掃・躰(習慣)の遵守 ④糸浸染作業で使用する機械及び周囲の安全確認作業 ⑤保護具の着用と服装の安全点検作業 ⑥安全装置の使用等による安全作業 ⑦労働衛生上の有害性を防止するための作業 ⑧異常時の応急措置を修得するための作業 工場長:国際太郎(25年)	同上	〇h			△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
3 関連業務 ①原材料入荷検査作業 ②前処理作業 ③後処理作業 ④仕上げセット作業 ⑤製品検査作業 ⑥染色機械、設備、器工具等の保守管理作業 工場長:国際太郎(25年)	同上	〇h			△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
4 周辺業務 ①原材料及び製品の構内運搬作業 ②梱包・出荷作業 工場長:国際太郎(25年)	同上	〇h			△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
5 関連・周辺業務 安全衛生業務(関連業務、周辺業務を行う場合は必ず実施する業務) 上記※に同じ 工場長:国際太郎(25年)	同上	〇h			△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
合計時間		〇h			〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h

(注意)

予定表には、当該科目の開始月より終了月までの間を矢印(←→)で結び、矢印の上に各月に行う時間数を記載してください。

使用する素材、材料等	①被染材料 1.天然繊維(綿、毛、絹等) 2.化学繊維(ポリエステル、ナイロン、アクリル、レーヨン、アセテート等) ②染料 1.直接染料 2.酸性染料・金属錯塩酸性染料 3.塩基性染料(カチオン染料) 4.反応染料 5.酸性媒染染料 6.硫化染料 7.バット染料 8.ナフトール染料(アゾイック染料) 9.分散染料 10.蛍光増白染料 ③染色助剤 1.促染剤 2.緩染剤 3.均染剤 4.浸透剤 5.分散剤 6.酸化剤 7.還元剤 8.媒染剤 9.防染剤 10.染料固着剤 11.酸 12.アルカリ 13.キャリア 14.金属イオン封鎖剤 15.消泡剤 16.脱色剤 17.仕上げ剤 18.洗浄剤 19.その他の助剤 ④染色用水
使用する機械、器具等	①機械、設備等 1) 浸染機 1.噴射式 2.還流式 3.ウインズ 4.液流染色機 5.ジッカ 6.パドル染色機 7.ドラム染色機 2) 脱水機 3) 乾燥機 4) 仕上げ機 5) ミシン 6) 運搬車等 7) 検反機 8) 包装機 9) CCM(Computer Color Matching) 処理装置 ②浸染用器具 1.各種浸染用器具類 2.各種保護具 ③測定用機器 1.上皿天びん 2.電子天びん(電子台秤) 3.ピペット 4.メスシリンダ 5.pH試験紙及びpH計 6.温度計 7.測色器
製品等の例	綿、毛、絹等の天然繊維及びポリエステル、ナイロン、アクリル、レーヨン、アセテート等の化学繊維を素材(材料)にした糸浸染作業の作業結果が製品である。
指導体制	指導員名 国際太郎 免許・資格等 1.染色科職業訓練指導員免許 2.1級染色技能士(糸浸染作業) 3.1級染色技能士(織物・ニット浸染作業) 4.1級染色技能士(型紙なせん作業) 5.1級染色技能士(スクリーンなせん作業) 6.2級ボイラー技士 7.公害防止管理者 8.甲種危険物取扱主任者 9.フォークリフト運転技能講習修了 10.繊維製品品質管理士(TES:Textiles Evaluation Specialist) 11.技術士(繊維部門) 12.エネルギー管理士

(2)第2号技能実習実施計画(1年目)(モデル例)

技能実習を行わせる事業所

①事業所名 染色工業株式会社 新宿工場
 ②事業所名
 ③事業所名
 実習期間 20XX年 XX 月 XX 日 ~ 20YY年 YY 月 YY日

所在地 東京都新宿区西新宿〇-〇〇-〇〇
 所在地
 所在地

1	技能実習の内容 必須業務、関連業務及び周辺業務の例 指導員の役職・氏名(経験年数)	事業所	合計時間	月・時間数																					
				1月目	2月目	3月目	4月目	5月目	6月目	7月目	8月目	9月目	10月目	11月目	12月目										
1	(1)糸浸染作業 ①色合わせ作業 1.染料及び染色助剤の秤量及び測定作業 2.浸染処方記録作業 3.色合わせ作業 ②染浴(せんよく:繊維を染色するために浸す染色液。染料に助剤等を加えたもの。また、それを入れる容器。)の調整作業 ③糸浸染作業 ④糸浸染用機械及び器具の操作作業 工場長:国際太郎(25年)	染色工業株式会社 新宿工場 新	〇h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△										
				2	(2)安全衛生業務 ①雇入れ時等の安全衛生教育 ②作業開始前の安全装置等の点検作業 ③糸浸染工場における整理・整頓・清掃・清潔・躰(習慣)の遵守 ④糸浸染作業で使用する機械及び周囲の安全確認作業 ⑤保護具の着用と服装の安全点検作業 ⑥安全装置の使用等による安全作業 ⑦労働衛生上の有害性を防止するための作業 ⑧異常時の応急措置を修得するための作業 工場長:国際太郎(25年)	同上	〇h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△							
								3	関連業務 ①原材料入荷検査作業 ②前処理作業 ③後処理作業 ④仕上げセット作業 ⑤製品検査作業 ⑥染色機械、設備、器具等の保守管理作業 工場長:国際太郎(25年)	同上	〇h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△				
												4	周辺業務 ①原材料及び製品の構内運搬作業 ②梱包・出荷作業 工場長:国際太郎(25年)	同上	〇h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
																5	関連・周辺業務 安全衛生業務(関連業務、周辺業務を行う場合は必ず実施する業務) 上記※に同じ 工場長:国際太郎(25年)	同上	〇h	△	△	△	△	△	△
合計時間				〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h										

(注意)

予定表には、当該科目の開始月より終了月までの間を矢印(←→)で結び、矢印の上に各月に行う時間数を記載してください。

使用する素材、材料等	①被染材料 1.天然繊維(綿、毛、絹等) 2.化学繊維(ポリエステル、ナイロン、アクリル、レーヨン、アセテート等) ②染料 1.直接染料 2.酸性染料・金属錯塩酸性染料 3.塩基性染料(カチオン染料) 4.反応染料 5.酸性媒染染料 6.硫化染料 7.バット染料 8.ナフトール染料(アゾイック染料) 9.分散染料 10.蛍光増白染料 ③染色助剤 1.促染剤 2.緩染剤 3.均染剤 4.浸透剤 5.分散剤 6.酸化剤 7.還元剤 8.媒染剤 9.防染剤 10.染料固着剤 11.酸 12.アルカリ 13.キャリヤ 14.金属イオン封鎖剤 15.消泡剤 16.脱色剤 17.仕上げ剤 18.洗浄剤 19.その他の助剤
使用する機械、器具等	①機械、設備等 1)浸染機 1.噴射式 2.還流式 3.ウインズ 4.液流染色機 5.ジッカ 6.ノドル染色機 7.ドラム染色機 2)脱水機 3)乾燥機 4)仕上げ機 5)ミンシ 6)運搬車等 7)検反機 8)包装機 9)CCM(Computer Color Matching)処理装置 ②浸染用器具 1.各種浸染用器具類 2.各種保護具 ③測定用機器 1.上皿天びん 2.電子天びん(電子台秤) 3.ピペット 4.メスシリンダ 5.pH試験紙及びpH計 6.温度計 7.測色器
製品等の例	綿、毛、絹等の天然繊維及びポリエステル、ナイロン、アクリル、レーヨン、アセテート等の化学繊維を素材(材料)にした糸浸染作業の作業結果が製品である。
指導体制	指導員名 国際太郎 免許・資格等 1.染色科職業訓練指導員免許 2.1級染色技能士(糸浸染作業) 3.1級染色技能士(織物・ニット浸染作業) 4.1級染色技能士(型紙なせん作業) 5.1級染色技能士(スクリーンなせん作業) 6.2級ボイラー技士 7.公害防止管理者 8.甲種危険物取扱主任者 9.フォークリフト運転技能講習修了 10.繊維製品品質管理士(TES:Textiles Evaluation Specialist) 11.技術士(繊維部門) 12.エネルギー管理士

(3)第2号技能実習実施計画(2年目)(モデル例)

技能実習を行わせる事業所

①事業所名 染色工業株式会社 新宿工場

②事業所名

③事業所名

実習期間

20XX年 XX 月 XX 日 ~ 20YY年 YY 月 YY日

所在地 東京都新宿区西新宿〇-〇〇-〇〇

所在地

所在地

1	技能実習の内容 必須業務、関連業務及び周辺業務の例 指導員の役職・氏名(経験年数)	事業所	合計時間	月・時間数											
				1月目	2月目	3月目	4月目	5月目	6月目	7月目	8月目	9月目	10月目	11月目	12月目
1	(1)糸浸染作業 ①色合わせ作業 1.染料及び染色助剤の秤量及び測定作業 2.浸染処方の記録作業 3.色合わせ作業 ②染浴(せんよく:繊維を染色するために浸す染色液。染料に助剤等を加えたもの。また、それを入れる容器。)の調整作業 ③糸浸染作業 ④糸浸染用機械及び器工具の操作作業 工場長:国際太郎(25年)	染色工業株式会社 新宿工場	〇h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
2	(2)安全衛生業務 ①雇入れ時等の安全衛生教育 ②作業開始前の安全装置等の点検作業 ③糸浸染工場における整理・整頓・清掃・清潔・躰(習慣)の遵守 ④糸浸染作業で使用する機械及び周囲の安全確認作業 ⑤保護具の着用と服装の安全点検作業 ⑥安全装置の使用等による安全作業 ⑦労働衛生上の有害性を防止するための作業 ⑧異常時の応急措置を修得するための作業 工場長:国際太郎(25年)	同上	〇h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
3	①原材料入荷検査作業 ②前処理作業 ③後処理作業 ④仕上げセット作業 ⑤製品検査作業 ⑥染色機械、設備、器工具等の保守管理作業 工場長:国際太郎(25年)	同上	〇h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
4	①原材料及び製品の構内運搬作業 ②梱包・出荷作業 工場長:国際太郎(25年)	同上	〇h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
5	安全衛生業務(関連業務、周辺業務を行う場合は必ず実施する業務) 上記※に同じ 工場長:国際太郎(25年)	同上	〇h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
合 計 時 間				〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h

(注意)

予定表には、当該科目の開始月より終了月までの間を矢印(←→)で結び、矢印の上に各月に行う時間数を記載してください。

使用する素材、材料等	①被染材料 1.天然繊維(綿、毛、絹等) 2.化学繊維(ポリエステル、ナイロン、アクリル、レーヨン、アセテート等) ②染料 1.直接染料 2.酸性染料・金属錯塩酸性染料 3.塩基性染料(カチオン染料) 4.反応染料 5.酸性媒染染料 6.硫化染料 7.バット染料 8.ナフトール染料(アゾイック染料) 9.分散染料 10.蛍光増白染料 ③染色助剤 1.促染剤 2.緩染剤 3.均染剤 4.浸透剤 5.分散剤 6.酸化剤 7.還元剤 8.媒染剤 9.防染剤 10.染料固着剤 11.酸 12.アルカリ 13.キヤリヤ 14.金属イオン封鎖剤 15.消泡剤 16.脱色剤 17.仕上げ剤 18.洗浄剤 19.その他の助剤
使用する機械、器具等	①機械、設備等 1)浸染機 1.噴射式 2.還流式 3.ウインズ 4.液流染色機 5.ジッカ 6.パドル染色機 7.ドラム染色機 2)脱水機 3)乾燥機 4)仕上げ機 5)ミシン 6)運搬車等 7)検反機 8)包装機 9)CCM(Computer Color Matching)処理装置 ②浸染用器工具 1.各種浸染用器工具類 2.各種保護具 ③測定用機器 1.上皿天びん 2.電子天びん(電子台秤) 3.ピペット 4.メスシリンダ 5.pH試験紙及びpH計 6.温度計 7.測色器
製品等の例	綿、毛、絹等の天然繊維及びポリエステル、ナイロン、アクリル、レーヨン、アセテート等の化学繊維を素材(材料)にした糸浸染作業の作業結果が製品である。
指導体制	指導員名 国際 太郎 免許・資格等 1.染色科職業訓練指導員免許 2.1級染色技能士(糸浸染作業) 3.1級染色技能士(織物・ニット浸染作業) 4.1級染色技能士(型紙なせん作業) 5.1級染色技能士(スクリーンなせん作業) 6.2級ボイラー技士 7.公害防止管理者 8.甲種危険物取扱主任者 9.フォークリフト運転技能講習修了 10.繊維製品品質管理士(TES:Textiles Evaluation Specialist) 11.技術士(繊維部門) 12.エネルギー管理士

(4)第3号技能実習実施計画(1年目)(モデル例)

技能実習を行わせる事業所

①事業所名 染色工業株式会社 新宿工場

②事業所名

③事業所名

実習期間 20XX年 XX月 XX日 ~ 20YY年 YY月 YY日

所在地 東京都新宿区西新宿〇-〇〇-〇〇

所在地

所在地

1	技能実習の内容 必須業務、関連業務及び周辺業務の例 指導員の役職・氏名(経験年数)	事業所	合計時間	月・時間数																				
				1月目	2月目	3月目	4月目	5月目	6月目	7月目	8月目	9月目	10月目	11月目	12月目									
1	(1)糸浸染作業 ①繊維の鑑別作業 1.繊維の鑑別作業 2.糸の点検作業 ②色合わせ作業 1.染料及び染色助剤の秤量及び測定作業 2.浸染処方の記録作業 3.色合わせ作業 ③染浴(せんよく:繊維を染色するために浸す染色液。染料に助剤等を加えたもの。また、それを入れる容器。)の調整作業 ④糸浸染作業 ⑤糸浸染用機械及び器具の操作作業 工場長:国際太郎(25年)	染色工業株式会社 新宿工場	〇h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△									
				2	(2)安全衛生業務 ①雇入れ時等の安全衛生教育 ②作業開始前の安全装置等の点検作業 ③糸浸染工場における整理・整頓・清掃・清潔・躰(習慣)の遵守 ④糸浸染作業で使用する機械及び周囲の安全確認作業 ⑤保護具の着用と服装の安全点検作業 ⑥安全装置の使用等による安全作業 ⑦労働衛生上の有害性を防止するための作業 ⑧異常時の応急措置を修得するための作業 工場長:国際太郎(25年)	同上	〇h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△						
								3	(3)関連業務 ①原材料入荷検査作業 ②前処理作業 ③後処理作業 ④仕上げセット作業 ⑤製品検査作業 ⑥染色機械、設備、器具等の保守管理作業 工場長:国際太郎(25年)	同上	〇h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△			
												4	(4)周辺業務 ①原材料及び製品の構内運搬作業 ②梱包・出荷作業 工場長:国際太郎(25年)	同上	〇h	△	△	△	△	△	△	△	△	△
																5	(5)関連・周辺業務 安全衛生業務(関連業務、周辺業務を行う場合は必ず実施する業務) 上記※に同じ 工場長:国際太郎(25年)	同上	〇h	△	△	△	△	△
合計時間			〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h										

(注意)

予定表には、当該科目の開始月より修了月までの間を矢印(←→)で結び、矢印の上に各月に行う時間数を記載してください。

使用する素材、材料等	①被染材料 1.天然繊維(綿、毛、絹等) 2.化学繊維(ポリエステル、ナイロン、アクリル、レーヨン、アセテート等) ②染料 1.直接染料 2.酸性染料・金属錯塩酸性染料 3.塩基性染料(カチオン染料) 4.反応染料 5.酸性媒染染料 6.硫化染料 7.バット染料 8.ナフトール染料(アゾイック染料) 9.分散染料 10.蛍光増白染料 ③染色助剤 1.促染剤 2.緩染剤 3.均染剤 4.浸透剤 5.分散剤 6.酸化剤 7.還元剤 8.媒染剤 9.防染剤 10.染料固着剤 11.酸 12.アルカリ 13.キヤリヤ 14.金属イオン封鎖剤 15.消泡剤 16.脱色剤 17.仕上げ剤 18.洗浄剤 19.その他の助剤
使用する機械、器具等	①機械、設備等 1)浸染機 1.噴射式 2.還流式 3.ウインズ 4.液流染色機 5.ジッカ 6.パドル染色機 7.ドラム染色機 2)脱水機 3)乾燥機 4)仕上げ機 5)ミン 6)運搬車等 7)検反機 8)包装机 9)CCM(Computer Color Matching)処理装置 ②浸染用器具 1.各種浸染用器具類 2.各種保護具 ③測定用機器 1.上皿天びん 2.電子天びん(電子台秤) 3.ピペット 4.メスシリンダ 5.pH試験紙及びpH計 6.温度計 7.測色器
製品等の例	綿、毛、絹等の天然繊維及びポリエステル、ナイロン、アクリル、レーヨン、アセテート等の化学繊維を素材(材料)にした糸浸染作業の作業結果が製品である。
指導体制	指導員名 国際太郎 免許・資格等 1.染色科職業訓練指導員免許 2.1級染色技能士(糸浸染作業) 3.1級染色技能士(織物・ニット浸染作業) 4.1級染色技能士(型紙なせん作業) 5.1級染色技能士(スクリーンなせん作業) 6.2級ボイラー一技士 7.公害防止管理者 8.甲種危険物取扱主任者 9.フォークリフト運転技能講習修了 10.繊維製品品質管理士(IES:Textiles Evaluation Specialist) 11.技術士(繊維部門) 12.エネルギー管理士

(5)第3号技能実習実施計画(2年目)(モデル例)

技能実習を行わせる事業所

①事業所名 染色工業株式会社 新宿工場
 ②事業所名
 ③事業所名
 実習期間 20XX年 XX 月 XX 日 ~ 20YY年 YY 月 YY日

所在地 東京都新宿区西新宿〇-〇〇-〇〇
 所在地
 所在地

1	技能実習の内容 必須業務、関連業務及び周辺業務の例 指導員の役職・氏名(経験年数)	事業所	合計時間	月・時間数											
				1月目	2月目	3月目	4月目	5月目	6月目	7月目	8月目	9月目	10月目	11月目	12月目
1	(1)糸浸染作業 ①繊維の鑑別作業 1.繊維の鑑別作業 2.糸の点検作業 ②色合わせ作業 1.染料及び染色助剤の秤量及び測定作業 2.浸染処方記録作業 3.色合わせ作業 ③染浴(せんよく:繊維を染色するために浸す染色液。染料に助剤等を加えたもの。また、それを入れる容器。)の調整作業 ④糸浸染作業 ⑤糸浸染用機械及び器工具の操作作業 工場長:国際太郎(25年)	染色工業株式会社 新宿工場	〇h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
				△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
				△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
				△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
				△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
2	(2)安全衛生業務 ①雇入れ時等の安全衛生教育 ②作業開始前の安全装置等の点検作業 ③糸浸染工場における整理・整頓・清掃・清潔・躰(習慣)の遵守 ④糸浸染作業で使用する機械及び周囲の安全確認作業 ⑤保護具の着用と服装の安全点検作業 ⑥安全装置の使用等による安全作業 ⑦労働衛生上の有害性を防止するための作業 ⑧異常時の応急措置を修得するための作業 工場長:国際太郎(25年)	同上	〇h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
				△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
				△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
				△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
				△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
3	①原材料入荷検査作業 ②前処理作業 ③後処理作業 ④仕上げセット作業 ⑤製品検査作業 ⑥染色機械、設備、器工具等の保守管理作業 工場長:国際太郎(25年)	同上	〇h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
				△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
				△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
				△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
				△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
4	①原材料及び製品の構内運搬作業 ②梱包・出荷作業 工場長:国際太郎(25年)	同上	〇h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
				△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
				△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
				△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
				△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
5	安全衛生業務(関連業務、周辺業務を行う場合は必ず実施する業務) 上記※に同じ 工場長:国際太郎(25年)	同上	〇h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
				△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
				△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
				△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
				△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
合 計 時 間				〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h

(注意)

予定表には、当該科目の開始月より終了月までの間を矢印(←→)で結び、矢印の上に各月に行う時間数を記載してください。

使用する素材、材料等	①被染材料 1.天然繊維(綿、毛、絹等) 2.化学繊維(ポリエステル、ナイロン、アクリル、レーヨン、アセテート等) ②染料 1.直接染料 2.酸性染料・金属錯塩酸性染料 3.塩基性染料(カチオン染料) 4.反応染料 5.酸性媒染染料 6.硫化染料 7.バット染料 8.ナフトール染料(アゾイック染料) 9.分散染料 10.蛍光増白染料 ③染色助剤 1.促染剤 2.緩染剤 3.均染剤 4.浸透剤 5.分散剤 6.酸化剤 7.還元剤 8.媒染剤 9.防染剤 10.染料固着剤 11.酸 12.アルカリ 13.キヤリヤ 14.金属イオン封鎖剤 15.消泡剤 16.脱色剤 17.仕上げ剤 18.洗浄剤 19.その他の助剤
使用する機械、器具等	①機械、設備等 1) 浸染機 1.噴射式 2.還流式 3.ウインズ 4.液流染色機 5.ジッカ 6.パドル染色機 7.ドラム染色機 2) 脱水機 3) 乾燥機 4) 仕上げ機 5) ミシン 6) 運搬車等 7) 検反機 8) 包装机 9) CCM(Computer Color Matching) 処理装置 ②浸染用器工具 1.各種浸染用器工具類 2.各種保護具 ③測定用機器 1.上皿天びん 2.電子天びん(電子台秤) 3.ピペット 4.メスシリンダ 5.pH試験紙及びpH計 6.温度計 7.測色器
製品等の例	綿、毛、絹等の天然繊維及びポリエステル、ナイロン、アクリル、レーヨン、アセテート等の化学繊維を素材(材料)にした糸浸染作業の作業結果が製品である。
指導体制	指導員名 国際太郎 免許・資格等 1.染色科職業訓練指導員免許 2.1級染色技能士(糸浸染作業) 3.1級染色技能士(織物・ニット浸染作業) 4.1級染色技能士(型紙なせん作業) 5.1級染色技能士(スクリーンなせん作業) 6.2級ボイラー技士 7.公害防止管理者 8.甲種危険物取扱主任者 9.フォークリフト運転技能講習修了 10.繊維製品品質管理士(TES:Textiles Evaluation Specialist) 11.技術士(繊維部門) 12.エネルギー管理士